

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援センターひよこ		
○保護者評価実施期間	R7年2月1日		～ R7年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	R6年12月1日		～ R6年12月14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○訪問先施設評価実施期間	R6年12月1日		～ R7年1月27日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	18	(回答数) 18
○事業者向け自己評価表作成日	R7年3月11日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童発達支援センターで療育支援をしている児の園での姿・園の先生との情報共有・保護者との相談援助から保育所等訪問につながるが多い。早めにニーズを把握できる。	療育支援を担当している職員が訪問に同行し、園での状況を把握できるようにしている。	児童発達支援における「関係機関連携加算」で対応していくのか、保育所等訪問につなぐ必要があるのか、適切に分析し、保育所等訪問を必要とする児に介入できるようにしていく。
2	保育所等訪問の事業だけではなく、市の巡回訪問や巡回指導により訪問先施設の職員に事業所の職員を知ってもらう機会がある。訪問支援の対象児以外でも相談に応じやすい。	市内の園や学校・教育委員会など関係機関との連携を密に行うようにしている	今後も強みを活かし、関係機関と課題の共有を図ることで様々な集団に属する子どもたちの困りの軽減に努めていく
3	経験10年以上の専門性のある職員が保育所等訪問支援事業に携わっている。	相互に障害特性の理解が図れるよう訪問先職員向けの研修会などを実施している	事業所職員と訪問先職員と一緒に受けられる研修を実施するなど、訪問担当職員以外とも情報共有できる機会をつくる

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援の開始前からフィードバックまでの体制整備が不十分	一人の担当者が長く業務に従事しており、引き継ぎがなくてもできる状況にあった。	マニュアルの整備を行い誰でも理解して実施できるようにしていく
2	経験者のみで事業を運営しているため後継者を育てることができていない	・児発センターの療育支援と兼務のため、訪問回数のニーズ・新しいケース対応に十分応えられていない。 ・専門性を有していないと訪問先施設への適切な援助ができにくいため、経験者に偏ってしまっていた。	経験者と中堅職員がペアで訪問業務にあたるなど人材育成を行っていく

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 じじいるスクエア・せとうち 児童発達支援センターひよこ

公表日 令和7年3月31日

利用児童数

30人

回収数

14

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	4	1		9		必要に応じて準備していけるように していきます。
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	14					
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	14					
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	12		1	1	・事前にこの日に行くという知らせなし。 実績記録票で訪問していたことを後日知	大変申し訳ありませんでした。今後は事 前に訪問日程表をお渡し、相互に確認で きるようにしていきます。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	11	2		1	・現在、何ヶ月かに1回訪問なので 体制としては十分ではないと思う。	ご意見ありがとうございます。お子様の 状況・実感を適切に聞き取り、必要頻度 を
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12	1		1	・適切なアドバイスで子どもの学校での 様子が変化したと思います。	ありがとうございます。今後も個々に 応じた適切な支援が行えるよう努めてまい ります。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	13			1		支援導入前に児童センターの関係機関連 携や市の委託事業による巡回訪問でお子 様の状況や実態を確認し、個別支援計画 を作成する等、適切なニーズ把握・分析 に努めています。
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	11	2		1		保育所等訪問は支援を必要とするお子様 と 保護者の要望により支援をさせて頂いて います。その意向を踏まえて訪問先職員 ガイドラインに基づきつながりのある 個別支援計画の作成に努めています。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12			2		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11	3				個別支援計画に沿った支援となっている か 定期的振り返りを行っています。
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	12			2		訪問先職員と話し合い、園や学校で取り 組んでいける工夫・方法を一緒に考えな がら実施しています。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12			2		契約の際に実施させていただいていま す。 分かりやすい説明に努めてまいります。
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	10	2	1	1	・「はい」ですが、もう少しそういった ものに参加したいので情報提供が欲しい です。	ご意見ありがとうございます。研修会の 情報等、ブログやママれんメール等を活 用し随時発信できるよう努めてまいりま
	15 必要ときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていますか。	12	2				事業所にお越し頂く時間が無い時でも、 電話で対応できる場合はお話を聞かせて いただいております。今後も随時相談援 助の機会を持ちながら支援させていただ
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12	2				
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14					ありがとうございます。今後も引き続き 共感的支援に努めてまいります。
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12	2				15と同様に、電話連絡でも随時対応さ せていただいております。対面でも事前に 日程調整させていただきながら対応して います。
19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13	1					
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	12	1		1		訪問先施設の職員方とは訪問時に振り返 りを一緒に行っています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	12	2		2		訪問後には訪問先とのフィードバックを実施し、支援内容についての振り返り等を行っています。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	11	2	1		・利用当初はフィードバックがあったが、最近はいつ訪問したのかも後日判明でフィードバックもほぼなし。	大変申し訳ありませんでした。今後はフィードバックについても日時・場所を明確にし、相互理解の上で実施させていただきます。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	6	4		5		ホームページは児童発達支援センターの事業や法人で実施しています。今後は保育所等訪問支援のみ利用されている保護者の方へも周知できるよう努めてまいります。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14					法人の個人情報保護規定に基づき厳重に管理しています。
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	8	1		5		緊急時の対応について訪問先施設と確認した事を保護者と共有できるよう努めてまいります。
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11			3		児童発達支援センターひよこでは安全計画を策定し、事業所入口に掲示しています。
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	14					
	28	事業所の支援に満足していますか。	13	1			・いつ訪問するのか事前に分かっているのであれば保護者に連絡帳やメール等で伝えてほしい。当日朝、保護者が担任に一言あるかないかで印象が違ってしまう。	ご意見ありがとうございます。今後は口頭ではなく訪問日程表を事前にお渡しします。訪問先には事前に訪問日を伝えていますが、保護者の方からも訪問先職員へお伝えくださればと思います。よろしくお願ひします。いただいたご意見を今後のより良い支援

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日			令和7 年 3 月 31 日	
にじいろスクエア・せとうち 児童発達支援センターひよこ		利用数			配布：18施設	回収数 18
チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、取り入れやすいものですか。	17	1		<ul style="list-style-type: none"> 様々な視点からの助言や説明をくださるのでわかりやすい 助言は、何を聞いても答えていただいています。すぐ、取り組みそうな事をご言いただけます。やってみて、うまくいかなかった事を、また相談させてもらい、うまく行くと、担任のやる気につながります。 とても具体的に、どこからなら出来るか聞いていただき、取り組みやすい 具体的にわかりやすく、指導・支援の参考になった。支援員や保護者と共有できるようにしている。 家庭との連携を踏まえた助言をいただくことができやすかった。 環境についての助言は、他学年もいるため実施できないものもある。 困ったときにアドバイスをしていただきました。取り組みそうなことをいつも教えてくださり、大変助かりました。 通所している子どもの施設での様子や課題などを具体的に説明して下さい、ありがたかったです。 進んでできること、事業所でできること、それぞれの役割をご指導してくださいました。 園と同じ行動が見られた時にしている援助を教えてくださいたいです。 子どもの細かい姿や、行動の意図など詳しく教えていただき、とても勉強になっています。 また保護者への伝え方なども細かく教えて頂き、実践しやすいものばかりでわかりやすいです。 的確にご指導いただき、保育にいかすことができました。 園で行っている支援と本児の苦手や困り感などの共有ができ、本児の育ちをスモールステップで確認し合えた事がよかったです。本児の課題も少し明確になり助言も取り入れやすかったです。 	ご意見ありがとうございます。園や学校で取り組みやすいよう、具体的に分かりやすく説明できるよう努めています。	
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	18			<ul style="list-style-type: none"> 知識が豊富で助かっております。 知識についても、いつも、視点の多様化に驚かされますし、学校現場での個別対応の難しさにも、配慮いただき、アドバイスをいただいています。 福祉サービスの仕組みなども、教えていただき、とても学びになり、保護者対応の幅が広がった 児童の見方・行動の捉え方が複眼的で、大変満足している。 的確で具体的な話をしていただけるのがありがたい。 良く教えて下さりありがたく感じています。 こんな方法もあると教えてもらえる。 専門家の立場から、色々教えて下さり、子どもの見方や行動のうらには何かあることなど、考えることができるようになった。 	ありがとうございます。今後も知識・支援技術の向上に努めてまいります。	
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	18			<ul style="list-style-type: none"> 質問をした際には必ず回答してください。 色々な、課題があるお子さんが多いので、その子に合わせた支援を教えてくださいたいです。 引き継ぎノートに、記入してもらって、フィードに立ち会えなかったら教員とも共有出来るようになった 就学前の様子を知ってくださっているので、成長した面・課題のどちらも、適切なアドバイス・見立てだった。 訪問の時期によっては期間が短かったり長かったりすることがある。 何を聞いても丁寧的確に答えてくださいます。 こちらからの些細な質問に対しても快く答えてくださっています。 その時々保護者の様子や園児の成長の過程を理解して下さり、それに即したアドバイスをしてくださいました。 電話で相談した時にも、すぐに話を聞いてくれて助かった。また、早めに園に来ますと来園して下さいありがたかった。 質問した以上の事まで的確に教えて頂き納得して実践することができています。 こうなければならぬ保育者目線から子ども目線に意識がかわった。 	ご意見ありがとうございます。訪問期間は個々の状況に合わせており、訪問後の保護者・訪問先へのフィードバックをもとに、次回の訪問時期を決めています。訪問時期を保護者と確認し、訪問先へも次回予定を共有いたします。	
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	16	2		<ul style="list-style-type: none"> 解決までには至ってないが、解消に向けて助言いただいたことを取り組んでいる 学内の特別支援の研修会にも、毎年来ていただいている事で、現場が課題にしている事を具体的に教えていただく機会があり、軽減にかなり役立っています。保護者との間に入っていた改善したケースが何回もあり本当に感謝しています。 先生にご協力いただき、引き継ぎノートに、記入してもらった事で、フィードに立ち会えなかったら教員とも共有出来るようになり、支援力の向上に繋がった 学校・保護者との連携につながり、課題や困りごとへの対応について、同じベクトルに合わせることができる。課題や困りごとが軽減され、困ったことがあっても相談できるという安心感で、大変心強い。 課題にもよる。 児童の様子をしっかり伝えて下さり、児童の困り感の解決に向けて、学校以外での取組も保護者と共有実施していただきたい。 寄り添ったアドバイスをして下さり、やってみようと思えることばかりで、課題が少しずつ解決していきました。 通所している子どもに対する援助の方法や、保護者の方の困り感についてなど課題等があったのですが、一緒に解決していただきました。 園児の課題や保護者の悩みをタイムリーに把握して下さり、課題を共有してくださいました。 話をする中で、自分の援助の方向性がまとまってきた気持ちになる。 質問に対して、的確なアドバイス、方法を教えて下さり、学びとなった。 園では把握できていなかった保護者の悩みや不安等について知ることができ、保護者支援に役立った。 	ご意見ありがとうございます。解消までには至らない事も多いと思っておりますが、今後も園や学校等と課題を共有し、一緒に考えていける場にしていきたいと思っております。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえ	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
5	事業所からの支援に満足していますか。	18			<ul style="list-style-type: none"> ・1名の先生しか、訪問に來られていないので、事業所評価と言うより、個人評価になり、少し心配ですが、この先生が、おられる事業所は、信頼出来ます ・大変満足しています ・大変満足している。今後も支援をお願いしたい。 ・学校の取組を理解し、児童の成長のためのステップや支援を共有し、保護者につたえていただき、大変ありがたい。より一層の連携を図るため、保護者のフィードバック時の様子なども教えていただけると同じ方向を向いて取り組めると思う。 ・困った時に助けていただき、大変満足しています。 ・満足しているように感じます。 ・こまめに園にきて話を聞いてくださり、ありがとうございます。 ・ぜひ、引き続き、子どもの見方、知識等、教えていただきたい。 	<p>ありがたい言葉ありがとうございます。今後もよりよい支援に努めてまいります。</p>
其他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートですが、5段階評価の方がいいかなと思います。とても助かっているので、オール5です。 ・訪問支援を知らない保護者から学校に、相談があった際にも、紹介をさせてもらった。前任校では、こういった福祉サービスを受けている方はいらっしやらなかったのので、教えてあげたいと思う。 ・分かりやすい助言をしていただきありがとうございます。就学に向けて引き続きよろしくお願いします。就学後も支援が受けられると保護者も心強いと思うので途切れない支援をお願いしたいと思います。 ・心に寄り添った適切な対応をいただき、児童や保護者、教職員からの信頼が厚い。来校ごとに、方向性が明確になり、具体的な対応を講じることができている。その態度心が軽くなり、やる気につながり、心が元気になっている。学校外からの専門的な指導・助言に感謝の気持ちでいっぱいです。 ・緊急の場合もあると思うが、できるだけ計画的に訪問していただきたい。訪問計画を事前に管理職にお知らせいただき、その後実務者同士での流れをお願いしたい。 ・いつもお世話になりありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。 ・教職員へ児童の特性に合った支援の方法を教えてください。指導改善にたいへん役立っています。ありがとうございます。 ・いつもありがとうございます。私たちからの困りごとの連絡への対応まで、本当にありがとうございます。 ・専門的な立場から助言をいただき、ありがたく思います。定期的に教えていただき、子どもたちのために自分自身のスキルアップのためにお願いしたいと思います。 					<p>いつも個々の状況に応じた訪問にご協力いただきありがとうございます。今後も本人・園や学校等の状況に合わせてご相談させていただきます。</p> <p>たくさんいただいたお言葉・ご意見を今後の保育所等訪問支援事業に役立ててまいります。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。</p>	

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		にじいろスクエア・せとうち 児童発達支援センターひよこ				公表日	令和 7 年 3 月 31 日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・ 整備 運営・ 体制	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	1	2	・園と共有しやすいと思われる記録票、発達チェック表等を持参している ・訪問支援の直接支援は未実施 ・訪問時の本人に対する直接的な支援はしていない	・教具については必要に応じて準備しているようにする	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3		・基準で定められた専門職員の他に、対象児の療育担当者等が同行する場合もある。複数の視点で考えられるようにしている		
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	3				
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1	2		・今後は12月までに評価を受け意向を把握し、年度内での改善につなげていく。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3				
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		3	・未実施	・令和8年度より実施予定。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3		・発達段階に関する専門研修を実施 ・市内の専門研修等を受講している		
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	3		・子どものアセスメントを適切に行い、ニーズや課題を把握した上で個別支援計画を作成している。		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3			管理者、児童発達支援管理責任者、保育所等訪問支援員だけでなく個々の状況に応じて療育担当者も含めチームで検討できるよう継続していく。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3			今後も継続して訪問先施設担当者等と意見共有しながら考えていける場になるよう努めていく。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3				
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3		・SM社会生活能力検査によるアセスメントと行動観察等により確認している。		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3				
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3			今後も療育担当者とも共有し、計画的な訪問支援となるよう努めていく	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3		・支援導入前に確認している。 ・支援の前後に確認し、連携が取れるようにしている。	今後もチーム支援の継続に努めていく	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3		・複数名で訪問した場合は振り返りを行う。相談支援員に共有を行っている ・職員複数で訪問した時は支援後に振り返りを行い、次回に繋げられるよう共有している	単独訪問の場合も事業所に戻った後に振り返りを行い、意見共有した事を次の訪問に役立てていく	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3		・訪問先の理念や支援を共有し、尊重して支援を行うよう努めている。		
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3			今後も支援の記録を通し複数の職員で検証・改善に繋げられるようにしていく		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3		・訪問後のフィードバックや児発センターの登陸園時などで保護者の意向を確認している	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3		・子どもをよく理解した職員が必ず参画している	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3		・必要に応じて関係機関と連携を行うようにしている	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3		・場合により訪問支援員だけではなく療育担当者が引き継ぎの場に同席している。	今後も複数の専門的視点から情報共有・相互理解が図れるようにしていく
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3		・県の発達障害児・者支援センターの助言を受けたり、外部研修に参加している。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	3		・必ず協議会に参加している	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3		・事業所で対面で実施できない場合は電話連絡にて伝え合えるようにしている	今後も随時相談援助の機会を持ちながら共通理解に努めていく
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3		・児発センターを通し勉強会の案内を行っている ・就学に関する情報提供等を実施	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3		・契約時に説明を行っている	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3		・訪問先が戸惑わないよう説明を行っている	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3		・訪問支援につなぐ前の段階で関係機関連携や市の委託を受けた巡回訪問でまずこどもの実態を把握し、保護者へフィードバックしている。	今後も支援導入前からこどもと家族双方の意思を確認する機会を設け、優先考慮の観点を踏まえた説明に努めていく
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3		・必ず同意を得た上で支援を行っている。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3		・対面で実施できない場合は電話連絡でも支援を行っている	今後も随時相談援助の機会を持ちながら必要な助言と支援を行えるよう努めていく
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	3		・市が主催している家族カフェに参加を促している ・児発センターを利用している児は土曜療育や保護者カフェなど交流の機会あり。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3		・相談等があった場合は必ず検討し、適切に対応できるようにしている	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3			・児童発達支援センターの事業で行っている。今後は保育所等訪問支援のみ契約している保護者へもブログやママれんメール等を活用し、情報発信に努めていく。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3		・法人の個人情報保護規定に基づき対応している	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3		・場所、時間を相談の上、具体的説明ができるようにしている。	
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3		・訪問先からの相談に応じ、助言・支援を行う体制を整えている	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3			カンファレンスについては長時間になる事もあるが訪問先施設に協力を得ながら実施している。今後もよりよい支援に繋げていくため事前に双方の予定を確認しながら実施していく。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3			保護者へのフィードバックについては日時・場所を明確にし、相互理解の上で実施していく
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3		・法人の個人情報保護規定に基づき対応している	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3			今後も子どもの育ちについて適切に相談に応じ、情報共有し合いながら信頼関係の構築に努めていく
非常時等の 対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3		・児童発達支援センターの事業で行っている。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3		・児童発達支援センターの事業で行っている。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3		・児童発達支援センターにおいて、終礼や職員会議内で共有・検討を行っている。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3		・児童発達支援センターの事業で行っている ・毎年1回以上、法人内や事業所での虐待防止研修に参加している。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3		・児童発達支援センターの事業で行っている。 ・個別支援計画に記載している対象児はいないが、身体拘束適正化のマニュアルを策定し、必要な場合に説明できるようにしている。	